

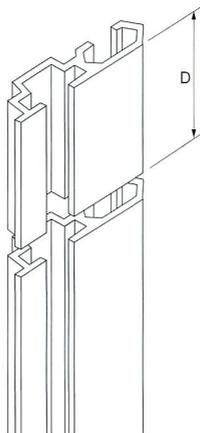
STAG ピボットスライダー (重量用) 取付仕様

取付仕様

■適用寸法範囲

開口高さ:1655~2205mm

開口幅:800~1065mm



この商品は、梱包状態では、開口高さ2,205mmに対応する寸法になっています。

ご使用の収納部開口部高さに合わせて本体フレームを上部よりカットしてご使用下さい。

カット寸法 (D) は最大550mmまでできます。

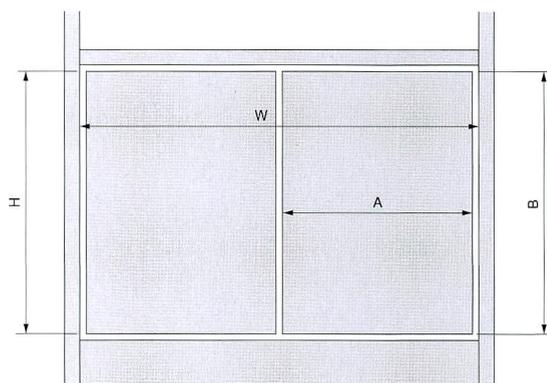
※1. 開口部高さから55mmひいた寸法が、本体フレームの高さになります。

※2. 扉の高さは、開口寸法より8mm以上ひいた寸法にして下さい。

■扉寸法計算式

$$A (\text{扉の幅}) = [W (\text{開口幅}) - 7] \div 2$$

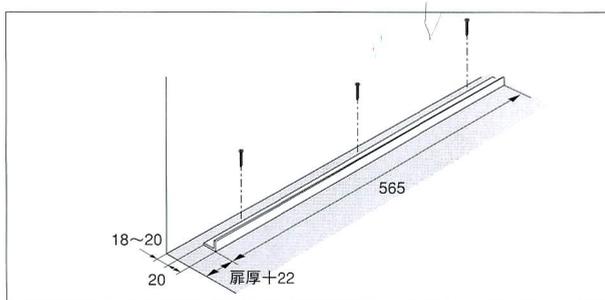
※吊元のすき間寸法2.5mmで、真中のすき間寸法を2mmとした場合です。



取付方法

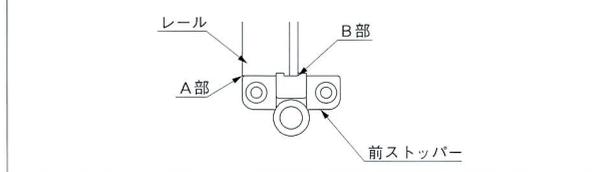
1. ガイドレールの取付

下図寸法どおりに、ガイドレールを取付けて下さい。



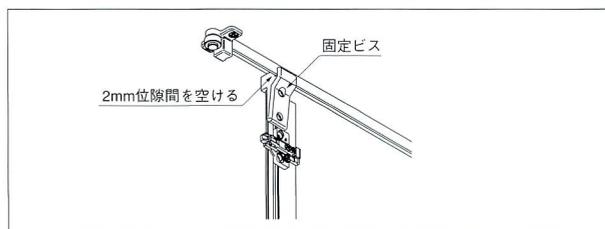
2. 前部ストッパーの取付

前ストッパーを下図のように、ガイドレールのA部、B部に接するようにして、付属のビスで固定して下さい。



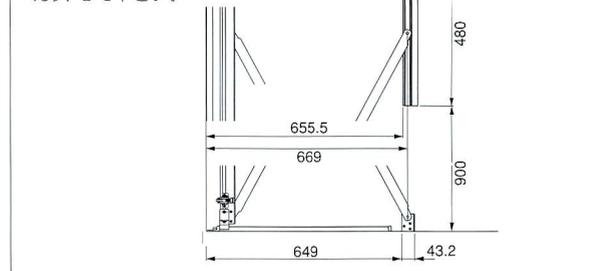
3. 本体フレームの取付

本体フレームを取り付けます。その時、固定ビスをゆるめ上ガイドの取付状態を調整します。



4. 後部ガイドレールの取付

収納部奥行寸法の関係で位置をずらす場合は、上下のブラケットを同寸法ズラして下さい。上下のブラケットの位置がずれた場合動かなくなることがあります。寸法によってガイドレールをカットして下さい。

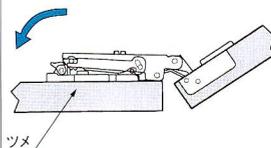


5. スライド丁番の取付

扉にスライドヒンジを取付け、本体フレームにセットされている座金に取付けます。その際に、座金の位置を丁番の位置に合わせて調整して下さい。※座金の取付けビスをゆるめて調整します。

<取り付け方>

- ① 本体側のツメを座金に引っ掛けます。
- ② そのまま本体後部を押せば確実に固定できます。



<取りはずし方>

- ① 座金後部のレバーを押しながら扉側を押せば、外れます。

